

..... 2025年度

九州生産性アメリカ視察研修団

～第2期トランプ政権下の米国経済の現状と、イノベーション推進の原動力を探る～



◆ 実施要領 ◆

◎期 間 2025年10月1日(水)～8日(水)＜8日間＞

◎団 長 九州電力株式会社
代表取締役副社長執行役員
(公益財団法人九州生産性本部 副会長) 橋 本 上 氏

◎訪問都市 ダラス、サンフランシスコ

◎参加いただきたい方
九州企業の経営者・経営幹部の方

公益財団法人 九州生産性本部

ご案内

世界的なエネルギー・原材料価格の高騰やサプライチェーンの分断等により世界経済の先行きはさらに不確実性を強めています。AIやIoT等の目覚ましい進展でイノベーションが一段と加速する一方、カーボンニュートラルをはじめサステナブルな社会の実現には個別企業のみならずグローバルなサプライチェーン全体での取り組みが求められます。

アメリカには開拓者精神、起業家精神を重んじる歴史と風土があり、起業を促すエコシステムが発達しています。これはシリコンバレーで形成されたもので、優秀な研究者が集まる大学から輩出される人材や技術、ベンチャーキャピタル等の投資家、起業を支援するインキュベーター、ビジネスを支援する弁護士やコンサルタント等が集まり、スタートアップを起業からエグジットまで支援するシステムです。このシステムはシリコンバレーのみならず米国各地に展開・構築されており、アメリカ経済の力強さの源泉となっています。

日本企業は少子高齢化で労働力人口が縮小する中で人材確保と人材の価値を高める人的資本経営が求められています。シュリンクする国内を上回るボーダレスな市場を創造し持続的な成長・発展を遂げるためには、国内外の熾烈な競争の中で競争力を維持・強化するとともに、グローバルな視点による最適生産地、ビジネス拠点の配置等サプライチェーン再構築と、経営革新・イノベーションによる価値創造に取り組まなければなりません。

本アメリカ視察研修団は「第2期トランプ政権下の米国経済の現状と、イノベーション推進の原動力を探る」をテーマに企業や機関を訪問して先進的な取り組みについて研究を深めるとともに、トランプ政権下の米国の政治・経済・社会の現状と変化の方向性を体感することを目的に派遣します。今後の貴社の経営戦略・人材開発に大いに役立つものと確信しておりますので、何卒、積極的なご参加をいただきますようご案内申し上げます。

公益財団法人 九州生産性本部
会長 道永幸典

主な調査研究項目

1. 第2期トランプ政権下の米国の政治・経済・社会の現状と今後の展望
2. ベンチャー企業家の育成とイノベーションの取組み
3. 企業の人材開発、AIとDXの活用・ダイバーシティの取組み
4. 米国のエネルギー事情とカーボンニュートラルの取組み 等

調査・研究方法

1. 出発前の事前打合せ・学習会<8月29日(金)>
2. 現地企業、諸機関・団体の視察・訪問
3. 現地専門家によるセミナー
4. 帰国後、視察報告書の作成、事後評価会の開催



視察報告書

2025年度 九州生産性アメリカ視察研修団

事前打合せ・学習会・交流懇親会 〈8月29日(金)〉

視察日程予定(ダラス ⇒ サンフランシスコ)

早朝の空港集合のため、博多駅周辺での前泊をお勧めします。
(福岡市内のタクシーの早朝手配は難しい状況です。)

日	都市名	発着時刻	交通機関	摘 要	宿泊地
① 10/1 (水)	福岡空港	06:10		福岡空港国内線ターミナル集合 結団式	
	福岡発	07:30	JAL302便	日本航空国内線で羽田へ(所要:1時間35分)	
	羽田着	09:05		ターミナル移動(1T→3T)、出国手続	
	羽田発	10:55	JAL012便	日本航空国際線にてダラスへ (所要約11時間、時差-14時間)	
	ダラス空港着	08:30		入国手続	
	ダラス空港発	10:15	専用車	昼食、ダラス市内視察、ホテルへ	ダラス
② 10/2 (木)	ダラス滞在 視察研修	午前 午後	専用車	◎現地セミナー ◎機関訪問	ダラス
③ 10/3 (金)	ダラス滞在 視察研修	午前 午後	専用車	◎大学訪問 ◎企業訪問	ダラス
④ 10/4 (土)	ダラス空港発	09:00	専用車	バスにてホテルから空港へ	
	サンフランシスコ空港着	12:19	AA1949	国内線航空機にてサンフランシスコへ (所要約3.5時間/時差-2時間)	
	サンフランシスコ空港発	14:01		サンフランシスコ着	
	サンフランシスコ空港発	15:00	専用車	サンフランシスコ市内視察(車窓)、ホテルへ	サンフランシスコ
⑤ 10/5 (日)	サンフランシスコ滞在	午前 午後	専用車	サンフランシスコ市内視察	サンフランシスコ
⑥ 10/6 (月)	シリコンバレー 視察研修	午前 午後	専用車	◎現地セミナー ◎機関訪問 ◎最終評価会	サンフランシスコ
⑦ 10/7 (火)	サンフランシスコ空港発	08:15	専用車	バスにてホテルから空港へ 出国手続	
		11:55	JAL001便	日本航空国際線にて羽田へ (所要:約10時間30分、時差+16時間)	機中泊
⑧ 10/8 (水)	羽田着	15:05		羽田空港着後入国手続 ターミナル移動	
	羽田発	17:05	JAL327便	日本航空国内線で福岡へ(所要:2時間00分)	
	福岡着	19:05		福岡空港到着後、解散	

※上記日程につきましては、航空会社他利用交通機関及び訪問先の都合により、変更になる場合もあります。
※航空機の座席指定はいたしかねます。

参加要領

1. 実施期日 2025年10月1日(水)～10月8日(水)

2. 視察代金(賛助会員)

(単位:円)

航空座席	参加費	空港諸税等	団費	1人部屋追加代金
エコノミークラス利用	1,430,000	110,000	70,000	260,000
ビジネスクラス利用	2,280,000			

※ 空港諸税等とは燃油付加運賃、訪問国における空港税、日本国内における空港施設使用料、航空保険料等で、金額に変動が生じた場合は追加・差引を行います。(上記は令和7年4月28日現在)

※ 未会員は参加費が1,518,000円(エコノミークラス利用時)となります。

※ 団費はお食事時の飲料代、共通費などで、事後評価会にて収支報告いたします。

※ ビジネスクラスは羽田-ダラス/サンフランシスコ-羽田区間のみとなります。

※ 添乗員が福岡空港より同行いたします。

※ 上記金額は2025年4月現在の為替を基準に算出しております。今後、為替変動等により変更になる場合もございます。

※参加費に含まれるもの

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| ①団体航空運賃 | ⑨市内視察時における現地ガイド代 |
| ②専用車代(日程表記載部分) | ⑩添乗員経費(福岡より2名同行) |
| ③全行程の宿泊代(4つ星クラス/2人部屋) | ⑪出発時における結団式費用 |
| ④食事代(朝食6回、昼食7回、夕食6回) | ⑫事前研修及び帰国後評価会費用 |
| ⑤視察に係る施設入場料 | ⑬報告書印刷費 |
| ⑥セミナー時における会議室使用料・講師謝礼 | ⑭公式訪問先への記念品代 |
| ⑦現地企業・機関等の受入謝礼 | ⑮団体旅行中の現地ドライバー・ガイドへのチップ |
| ⑧公式訪問時における通訳代 | |

※参加費に含まれないもの

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| ①パスポート印紙、証紙代、ESTA取得費用 | ④任意の海外旅行の保険料 |
| ②現地における自由視察時の交通費 | ⑤超過手荷物料金(20kg1個まで無料) |
| ③ホテルでの冷蔵庫、電話、クリーニング等個人的性質の諸費用 | ⑥空港諸税等、団費、1人部屋追加代金 |

■利用予定ホテル

【ダラス】(4★)ザ ウェスティンガレリア ダラス

【サンフランシスコ】(4★)ヒルトンサンフランシスコ ユニオンスクエア

■お取消料

旅行契約の解除期日	お取消料
①8月29日(金) 17:00 から 9月19日(金) 17:00まで	参加費の 20%
②9月19日(金) 17:00 から 9月26日(金) 17:00まで	参加費の 50%
③9月26日(金) 17:00以降	参加費の100%

3. パスポート

渡航には有効期限が2026年1月1日(米国入国日から3ヶ月)以降のパスポートが必要です。有効な旅券をお持ちでない方は、各自で取得いただきますようお願い致します。

なお、取得に必要な書類等は、①一般旅券発給申請書、②戸籍抄本1通(申請日の6ヶ月以内に発行のもの)、③顔写真1枚、④本人確認の書類、⑤旅券受領印紙代・証紙代(5年旅券:11,000円、10年旅券:16,000円)、⑥前回パスポート となっています。

4. 申込み方法

①別添申込書(パスポートのコピーを添付下さい)、②顔写真データ(団名簿作成用、タテ4.5cm×ヨコ3.5cmサイズで使用)をメールにてお送り下さい(申込書参照)

5. 定員

23名 ※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
※ご検討中の際には、お早めにご連絡をいただけますと幸いです。

6. 申込締切日

令和7年8月7日(木)

航空券の手配の都合上、上記期日までに必ず参加者氏名(パスポート上のローマ字表記)が必要です。お早めの申込みをお願いします。(申込が遅れる場合は、お電話にてご予約下さい。)

7. 参加費納入方法

事前打合せ終了後に当方よりご請求申し上げますので、銀行振込にてご納入下さい

8. 旅行企画実施

九電旅行サービス(九電産業株式会社)、西鉄旅行株式会社

9. 申込・問合せ先

公益財団法人 九州生産性本部 田村 豪・松田 理沙

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82(電気ビル共創館6階)

TEL(092)771-6481 FAX(092)771-6490